

日 絹 月 報

平成 25 年 7 月号 第 436 号

発行：一般社団法人日本絹人織織物工業会

日本絹人織織物工業組合連合会

Tel 03-3262-4101

URL <http://www.kinujinsen.com>

日絹月報はホームページでも閲覧できます。

本号の主なニュース

1. 当会の JFW-JC 2014 出展公募結果
2. SCM協議会平成 25 年度第 1 回取引改革委員会の開催
3. 第 72 回繊維通商問題研究会の開催
4. 小規模事業者活性化補助金の公募

◇ 当会の JFW-JC 2014 出展公募結果 ◇

当会は国内展示会出展支援事業として、日本ファッション・ウィーク推進機構が 11 月 20 日（水）～ 21 日（木）に開催する JFW-ジャパン・クリエーション（JC）2014 の展示スペースを確保、日本独自の絹織物や高機能性を有する合織織物を国内外にアピールするため、出展希望者を広く募集（インターネットによる公募）を行った。昨年からは会場が東京国際フォーラムに変更されことにより集客力が向上したこともあってか、参加希望企業が昨年を上回り、13 産地組合 57 企業 1 グループに対して出展支援することになった。

◇ SCM協議会平成 25 年度第 1 回取引改革委員会の開催 ◇

繊維産業流通構造改革推進協議会（通称：SCM協議会）平成 25 年度第 1 回取引改革委員会が 6 月 20 日に開催された。

最初に、委員長の細野助博中央大学大学院教授による「消費とライフステージ」と題したショートレクチャーがあった。その中でシニア層の支出割合が健康維持（42%）、旅行（31%）に対し、衣料品の支出はわずか 3% を占めるだけである。衣料品支出を

いかに拡大するかが大きな課題である。若者についてはネットなどの情報ツールを活用し、彼らの購買意欲をいかに喚起するかが重要である、などについて統計データを基に説明があった。

次に、事務局から平成25年度事業計画についての報告、続いて、参加各業界団体から各業界を取り巻く事業環境および課題等についての説明があった。

テーマとしては消費税増税法の成立を受けた対応、円安がエネルギーなどのコストアップ要因となり対応に苦慮していること、生産の海外移転に伴う課題、加盟組合員の減少問題等についての報告があった。とりわけ消費税増税に関しては、GMS、百貨店などの価格設定の動向が業界に混乱を招かぬよう、経済産業省に要望したいとの意見があり、経済産業省としても適切に消費税が転嫁されるよう各業界の動向を注視したい旨の意向が示された。

◇ 第72回繊維通商問題研究会の開催 ◇

第72回繊維通商問題研究会が6月25日（火）に開催され（1）日本の繊維貿易の現状（2）EPA交渉の状況（3）EPA産業協力の状況（4）TPP政府対策本部主催TPPに関する説明会等について説明があり意見交換が行われた。

1. 日本の繊維貿易の現況について

（全般）

2013年1～4月累計で輸出（円ベース）は265,697百万円で前年同期比103.4%、輸入（円ベース）は1,257,424百万円の同114.2%となった。

2013年4月単月に関しては、輸出は円ベースで74,086百万円（前年同月比109.5%）、輸入は円ベースで362,678百万円（前年同月比125.1%）。

（輸出）

1～4月累計の円ベースでは、東南アジア（中国含む）向けは前年比100.9%、米州向けは96.6%と引き続き減少傾向、欧州は108.6%と回復基調が継続。

アジアではタイ向け89.7%、ベトナム向け110.6%、インドネシア向け108.7%とアセアン主要国向けも一部では減少。中国向けは前年同期比98.7%、4月単月の前年同月比では107.1%とやや回復。バングラデシュ向けも1～4月累計で77%、4月単月で97.3%と大幅減が続く。ミャンマー向けは1～4月累計では同96.2%、4月単月では110%とやや回復。

(輸入)

1～4月累計の円ベースでは、東南アジアが前年比113.7%、欧州125.8%、米州115.8%と増加。大洋州は昨年6月以降連続で前年同月比減。

アジアでは、ベトナム133.5%、インドネシア130.8%、ミャンマー110.3%、アセアン全体では127.3%と世界全体の114.3%より高水準。バングラデシュは136.1%と依然大幅増。4月単月では前年比180.7%。

2. 次回日程について

第73回繊維通商問題研究会は、7月31日(水) 14:00～16:00

◇ 小規模事業者活性化補助金の公募 ◇

小規模事業者が取り組む新商品・新サービスの開発や販路開拓等に対して、最大で200万円の補助(補助率2/3)を行う、平成25年度小規模事業者活性化補助金の募集を開始しましたので、ご案内いたします。

1. 公 募 期 間 平成25年6月28日～8月16日
2. 補 助 金 額 上限200万円(下限100万円) 補助率3分の2以内
3. 補 助 対 象 者 従業員数20人(商業・サービス業は5人)以下の会社・個人事業主
4. 補助事業期間 交付決定日～平成26年2月3日

(説明会のご案内)

全国9つの地域で説明会を開催いたします。実施場所やお申し込み方法は、小規模事業者活性化補助金事務局ホームページをご確認ください。

◇小規模事業者活性化補助金事務局ホームページ◇

<http://www.shokibo-kassei.jp/>

【お問い合わせ】=====

小規模事業者活性化補助金 事務局

TEL : 03-5551-9295

(10:00～12:00、13:00～17:00 土日祝日除く)

=====

◇ 経済産業省人事異動 ◇

○ 6月20日付	新	旧
	木下 宏一 様 繊維課課長補佐 (併) 繊維課通商室長補佐	日本貿易保険 審査部審査グループ調査役
○ 6月27日付		
	高田 修三 様 大臣官房審議官 (製造産業局担当)	大臣官房参事官 (製造産業局・総合調整担当)
	宮本 聡 様 日本貿易振興機構副理事長	大臣官房審議官 (製造産業局担当)
○ 6月28日付		
	宮川 正 様 製造産業局長	関東経済産業局長
	菅原 郁郎 様 通商政策局長	製造産業局長
	奥村 浩信 様 資源エネルギー庁 長官官房政策課企画調査官	繊維課繊維企画官
○ 7月 1日付		
	渡邊 宏和 様 繊維課課長補佐	大臣官房厚生企画室課長補佐
	水野 良彦 様 警察庁長官官房付(宮崎県警)	繊維課課長補佐
	猪又 真介 様 (株)ベネッセスタイルケア 新規事業開発本部付	繊維課課長補佐 (併) 繊維課通商室長補佐

◇ 「資金調達ナビ」最新の支援情報（全国版） ◇

中小機構では、J-Net21 スタッフが全国の省庁や都道府県庁、支援センターなどの公的機関のサイトに発表されている WEB 情報を収集し、リンク情報として紹介しています。資金制度、募集中の資金情報を資金調達の目的、方法、都道府県別に検索できますので実施されている事業にあわせて情報を入手することが出来ます。

中小機構ホームページ <http://j-net21.smrj.go.jp/raise/index.html>
(日絹ホームページからもリンクしていますので御利用下さい)

2013/7/16 掲載

「ものづくり小規模事業者等人材育成事業」に係る補助対象者を募集
(中小企業庁)

国の認定する優れた技術・技能を有する指導者の行う講習を受講することにより、製造現場に必要な技術・技能の習得を図るとともに、自社内での中長期的な人材育成の取組を実施するものづくり小規模事業者等を募集します。

・募集期間： 2013/7/12 ～ 2013/7/31

2013/7/10 掲載

地域力活用市場獲得等支援事業「地域振興等機関主催型広域展示販売・商談会事業」の公募 (全国商工会連合会)

各地域の地域振興等機関が主体となつて行う展示販売会・商談会において、商品を販売・商談することにより、商品等の改良や、地域外への新たな販路開拓を実現することを目指し、中小企業・小規模事業者の販路開拓の支援や販売力の向上等を図ることを目的としています。

・募集期間： 2013/7/3 ～ 2013/7/29

2013/7/4 掲載

平成 25 年度 組合等の中小企業連携組織に対する補助事業（中小企業活路開拓調査・実現化事業）第 2 次募集 (全国中小企業団体中央会)

中小企業者が経済的・社会的環境の変化に対応するため、新たな活路の開拓をはじめとする単独では解決困難な諸テーマについて、組合等の中小企業連携グループが実施主体となり、外部資源等を利活用し、これを改善するための調査研究、ビジョン作成、試作開発、実証実験、国内・海外展示会出展、システム開発などの共同の取組みに対して支援します。なお、説明会を 7 月 5 日（金）、9 日（火）同会にて開催します。

・募集期間： ～ 2013/7/26

2013/6/28 掲載

平成 25 年度小規模事業者活性化補助金の公募（中小企業庁）

小規模事業者が、女性や若手の経営者・従業員の感性やアイデア等を生かした新商品・新サービスを開発し、早期に市場取引を達成することが見込まれる取組を支援することを目的として、平成 25 年度小規模事業者活性化補助金を実施します。

・募集期間： 2013/6/28 ～ 2013/8/16

2013/6/14 掲載

平成 25 年度「資源有効利用促進等資金利子補給金」の交付先の公募 （経済産業省）

金融機関に対する利子補給金の交付を通じ、事業者による再生資源の利用の促進等を図ることが目的です。第 1 回締切 7 月 5 日（金）、第 2 回締切 8 月 30 日（金）、第 3 回締切 10 月 31 日（木）、第 4 回締切 12 月 20 日（金）です。

・募集期間： 2013/6/14 ～ 2013/12/20

2013/6/11 掲載

割賦制度の利用（中小企業基盤整備機構）

6 月 11 日、割賦制度の利用が更新されました。割賦制度を利用すると、初期投資の負担が軽減されます。

2013/6/7 掲載

退職金共済制度に係る新規加入等掛金助成（厚生労働省）

新しく中退共済制度に加入する事業主に（1）掛金月額 2 分の 1（従業員ごと上限 5,000 円）を加入後 4 か月目から 1 年間、国が助成します。（2）パートタイマー等短時間労働者の特例掛金月額（掛金月額 4,000 円以下）加入者については、（1）に次の額を上乗せして助成します。掛金月額 2,000 円の場合は 300 円、3,000 円の場合は 400 円、4,000 円の場合は 500 円となります。

2013/6/7 掲載

中小企業最低賃金引上げ支援対策費補助金（業務改善助成金）（厚生労働省）

事業場内の最も低い時間給を、計画的に 800 円以上に引き上げる中小企業に対して、賃金引上げに資する業務改善を支援します。

2013/6/7 掲載

中小企業最低賃金引上げ支援対策費補助金（業種別中小企業団体助成金） （厚生労働省）

最低賃金引上げの影響が大きい業種が、業界を挙げて賃金底上げのための環境整備に取り組む費用を助成します。

2013/6/7 掲載

職場意識改善助成金（厚生労働省）

労働時間等の設定の改善により、職場意識の向上を図る中小企業事業主に対して、その実施に要した費用の一部を助成するものです。

2013/6/7 掲載

労働時間等設定改善推進助成金（厚生労働省）

傘下の中小企業事業主に対し、「労働時間等の設定の改善」を推進するために、相談、指導、その他援助の取り組みを行った事業主団体（連合団体含む）に対して、その実施に要した費用の一部を助成するものです。

2013/6/7 掲載

日本再生人材育成支援事業（人材育成型労働移動支援奨励金（再就職コース）） （厚生労働省）

事業主都合で離職した労働者を、正規雇用の労働者として雇い入れ、その労働者に職業訓練（Off-JTのみ、またはOff-JTとOJTの組み合わせ）を行った場合に、賃金および訓練経費を支給します。

2013/6/7 掲載

日本再生人材育成支援事業（海外進出支援奨励金）（厚生労働省）

正規雇用の労働者を国外に「留学」させた場合に、入学料・受講料・教科書代・住居費・交通費を助成します。正規雇用の労働者を、既に海外進出している国内企業の海外の子会社等に「出向」させた場合に、実地訓練に要した経費や住居費・交通費を助成します。

2013/6/7 掲載

日本再生人材育成支援事業（正規雇用労働者育成支援奨励金）（厚生労働省）

正規雇用の労働者に対し、職業訓練（Off-JT）を行った場合に、訓練に要した経費を支給します。

2013/6/7 掲載

キャリア形成促進助成金（厚生労働省）

雇用する労働者のキャリア形成を効果的に促進するため、職業訓練等の実施等を行う事業主に助成します。

2013/6/7 掲載

両立支援助成金「事業所内保育施設設置・運営等支援助成金」（厚生労働省）

自ら雇用する労働者の子の保育を行うために、一定基準を満たす事業所内保育施設の設置、運営、増築若しくは建て替えまたは保育遊具の購入を行った事業主、共同事業主または事業主団体に対する事業所内保育施設設置・運営等支援助成金の支給により、職業生活と家庭生活の両立支援に対する事業主の取組を促し、もってその労働者の雇用の安定に資することを目的とします。

2013/6/7 掲載

両立支援助成金「子育て期短時間勤務支援助成金」（厚生労働省）

子育て期における短時間勤務制度を導入し、労働者に当該制度を利用させた事業主に対する子育て期短時間勤務支援助成金の支給により、職業生活と家庭生活の両立支援に対する事業主の取組を促し、もってその労働者の雇用の安定に資することを目的とします。

2013/6/7 掲載

両立支援助成金「中小企業両立支援助成金」（厚生労働省）

働き続けながら子の養育または家族の介護を行う労働者の雇用の継続を図るため、労働者の職業生活と家庭生活を両立させるための制度を導入し、利用を促進した中小企業事業主等に対して、助成金を支給することにより、職業生活と家庭生活の両立支援に対する中小企業事業主等の取組を促し、もってその労働者の雇用の安定に資することを目的とします。

2013/6/7 掲載

通年雇用奨励金（厚生労働省）

北海道、東北地方等の積雪または寒冷の度が高い地域の事業主が、冬期間に離職を余儀なくされる季節労働者を通年雇用した場合に助成されます。

2013/6/7 掲載

高年齢者雇用安定助成金（高年齢者活用促進コース）（厚生労働省）

高年齢者の活用促進のための雇用環境整備の措置を実施する事業主に対して助成するものであり、高年齢者の雇用の安定を図ることを目的としています。

2013/6/7 掲載

キャリアアップ助成金（厚生労働省）

有期契約労働者、短時間労働者、派遣労働者といったいわゆる非正規雇用の労働者（正社員待遇を受けていない無期雇用労働者を含む。以下「有期契約労働者等」という）の

企業内でのキャリアアップ等を促進するため、これらの取組を実施した事業主に対して助成をするものです。

2013/6/7 掲載

トライアル雇用奨励金（厚生労働省）

職業経験、技能、知識等から安定的な就職が困難な求職者について、ハローワーク等の紹介により、一定期間試用雇用した場合に助成するものであり、それらの求職者の適性や業務遂行可能性を見極め、求職者および求人者の相互理解を促進すること等を通じて、その早期就職の実現や雇用機会の創出を図ることを目的としています。

2013/6/7 掲載

地域雇用開発奨励金（厚生労働省）

雇用機会が特に不足している地域の事業主が、事業所の設置・整備を行い、併せてその地域に居住する求職者等を雇い入れる場合、設置整備費用および対象労働者の増加数に応じて助成されます。（1年毎に最大3回支給）なお、平成25年5月16日より、地域求職者雇用奨励金と地域再生中小企業創業助成金は地域雇用開発奨励金に統合されました。

2013/6/7 掲載

高齢者雇用安定助成金（高齢者労働移動支援コース）（厚生労働省）

定年を控えた高齢者で、その知識経験を活かすことができる他の企業での雇用を希望する者を、民間の職業紹介事業者の紹介により、雇い入れる事業主に対して助成するものであり、高齢者の雇用の安定を図ることを目的としています。

2013/6/7 掲載

労働移動支援助成金（再就職支援奨励金）（厚生労働省）

事業規模の縮小等により離職を余儀なくされる労働者等に対し、民間の職業紹介事業者に労働者の再就職支援を委託し再就職を実現させた中小企業事業主に、助成金が支給されます。

2013/6/3 掲載

中小企業労働環境向上助成金（団体助成コース） （厚生労働省、都道府県労働局、ハローワーク）

健康・環境・農林漁業分野等の事業を営む中小企業を構成員とする事業協同組合等が、傘下の事業者の人材確保や従業員の職場定着を支援するために一定の事業を行った場合、それに要した費用の一部を助成します。

2013/6/3 掲載

中小企業労働環境向上助成金（個別中小企業助成コース）
（厚生労働省、都道府県労働局、ハローワーク）

雇用管理制度（評価・処遇制度、研修体系制度）の導入などを行う健康・環境・農林漁業分野等の事業を営む中小企業事業主（重点分野関連事業主）に対して助成します。このうち介護関連事業主の場合は、健康づくり制度や介護福祉機器の導入も助成対象となります。

2013/5/27 掲載

平成 25 年度「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金」の公募
（経済産業省）

東日本大震災で特に大きな被害を受けた津波浸水地域（青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県）及び原子力災害により甚大な被害を受けた警戒区域等であって避難指定が解除された地域をはじめとする福島県において工場等を新增設する企業に対する補助を行うものです。

・募集期間： 2013/5/27 ～ 2013/7/31

2013/5/13 掲載

「地域需要創造型等起業・創業促進事業」の第 2 回募集について（中小企業庁）

「地域需要創造型等起業・創業促進事業」は、新たに起業・創業や第二創業を行う女性や若者に対して、その創業等に要する経費の一部を補助する事業で新たな需要や雇用の創出を図り、我が国経済を活性化させることを目的とします。第 2 回募集を開始する予定です。

・募集期間： 2013/5/22 ～

2013/5/1 掲載

雇用調整助成金（厚生労働省）

平成 25 年 6 月 1 日以降、雇用調整助成金の支給要件などを変更する予定です。また、中小企業緊急雇用安定助成金は、平成 25 年 4 月 1 日以降は「雇用調整助成金」に統合されました。

2013/4/30 掲載

雇用促進税制（厚生労働省）

雇用者（雇用保険一般被保険者）数を 5 人以上（中小企業は 2 人以上）かつ 10% 以上増加させるなど一定の要件を満たした事業主に対する税制優遇制度が拡充されました。雇用者の増加 1 人当たりの税額控除額が 20 万円から 40 万円になりました。

2013/4/12 掲載

震災関連人材育成支援奨励金（厚生労働省）

東日本大震災による被災者を新規雇用・再雇用した中小企業事業主が、その労働者に Off-JT のみ、または Off-JT と OJT を組み合わせた職業訓練を行う場合は、業種を問わず訓練費を助成します。

・募集期間： ～ 2014/3/31

2013/4/4 掲載

「父子家庭の父」を雇い入れた事業主に助成金を支給します！

（厚生労働省、都道府県労働局、ハローワーク）

「特定就職困難者雇用開発助成金」は、高年齢者、障害者、母子家庭の母など就職が特に困難な人を、ハローワーク等の紹介により、継続して雇用する労働者（雇用保険の一般被保険者）として雇い入れる事業主に対して、助成金を支給する制度です。平成 25 年 3 月からは、一定の所得に満たない父子家庭の父も、新たに雇い入れの対象となります。

2013/4/4 掲載

ひとり親の就業をご支援下さい！！「均衡待遇・正社員化推進奨励金」

（厚生労働省）

ひとり親の就業に対し、事業主の皆様の応援をお願いします。対象労働者がひとり親の場合、正社員転換制度、短時間正社員制度を導入し、対象労働者 2 人目から 10 人目に適用した事業主に対し助成金を加算します。

2013/4/4 掲載

ひとり親の就業をご支援下さい！！「試行（トライアル）雇用奨励金」

（厚生労働省）

ひとり親の就業に対し、事業主の皆様の応援をお願いします。ひとり親をハローワークの紹介により一定期間試行雇用（原則 3 か月）する事業主に対して、月額 4 万円の奨励金を支給します。

2013/4/4 掲載

ひとり親の就業をご支援下さい！！「特定求職者雇用開発助成金」

（厚生労働省）

ひとり親の就業に対し、事業主の皆様の応援をお願いします。ひとり親をハローワーク等の紹介により雇い入れた事業主に対して、賃金の一部を助成します。

2013/4/3 掲載

中小企業基盤整備機構の賃貸施設入居に関する申込者紹介制度について (中小企業基盤整備機構)

平成 25 年度賃貸施設入居に関する申込者紹介制度を実施します。中小企業基盤整備機構の賃貸施設について、賃貸を希望する事業者を紹介して、機構が入居希望者と施設賃貸借契約の締結に至った場合に、民法（明治 29 年法律第 89 号）第 529 条及び第 532 条の規定に基づく優等者に対して報奨金を支払う制度です。

・募集期間： 2013/4/1 ～ 2014/3/31

動 向

- 6月21日 厚生労働省 平成25年度 卓越した技能者表彰 部門別審査委員会
- 6月21日 商工中金 第5回定時株主総会
- 6月21日 経済産業省 平成25年度 経済産業関係担当者会議（人権に関する研修会議）
- 6月25日 繊維評価技術協議会 総会
- 6月25日 日本繊維産業連盟 第72回繊維通商問題研究会
- 6月27日 全日本帯地連盟 小委員会
- 6月27日 大日本蚕糸会 理事会・評議員会
- 6月27日 中央蚕糸協会 第76回通常総会及び理事会
- 6月27日 経済産業省 「製造業の需要想定の高度化に関する研究会」
- 7月 2日 大日本蚕糸会 第1回蚕糸絹業提携確立技術・経営コンクール審査会
- 7月 3日 中金会 総会
- 7月 5日 自由民主党 参議院選挙公約に関する「政策懇談会」
- 7月 5日 JAFIC PLATFORM PRESENTATION 2013
- 7月 5日 七夕ゆかた Summer Party
- 7月 9日 全国中央会 全国団体月例研修会
- 7月12日 大日本蚕糸会 第1回蚕糸絹業提携確立技術・経営コンクール現地調査
- 7月19日 福井繊維業界講演会

会議予定

- ☆ 大日本蚕糸会 平成25年度第2次純国産絹マーク審査委員会
7月22日（月）14時～16時 於 蚕糸会館
- ☆ 中央職業能力開発協会 第43回理事会及び第34回通常総会
7月22日（月）15時～17時 於 中野サンプラザ

- ☆ 大日本蚕糸会 第1回蚕糸絹業提携確立技術・経営コンクール表彰式
7月23日(火) 11時30分～ 於 蚕糸会館
- ☆ 日本和裁士会 第58回全国和裁技術コンクール表彰式
7月25日(木) 10時～ 於 京都みやこめっせ
- ☆ 日本繊維産業連盟 常任委員会
7月25日(木) 14時～ 16時30分
於 東海大学校友会館(霞が関ビル35F)
- ☆ 日本繊維産業連盟 新旧製造産業局長との懇談会
7月25日(木) 16時45分～ 18時15分
於 東海大学校友会館(霞が関ビル35F)
- ☆ 日本関税協会 第63回事業報告会
7月25日(木) 15時50分～ 講演会 16時30分～
於 グランドプリンスホテル高輪
- ☆ 日本繊維産業連盟 第73回繊維通商問題研究会
7月31日(水) 14時～ 16時 於 繊維会館

イベント

- ☆ 十日町染織創作展 (十日町織物工業協同組合)
【京都会場】 7月23日(火) 15時30分～ 17時
24日(水) 9時～ 17時
25日(木) 9時～ 14時
会場：京都産業会館3F